

2011年12月1日

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス

「ドラゴンクエスト モンスターバトルロード」を手掛けたチームが再集結した、  
業務用カードバトルゲーム最新作  
**「超速変形ジャイロゼッター」を正式発表**  
国内自動車メーカー車も参戦決定！  
メディアミックス展開も実施



株式会社スクウェア・エニックス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：和田 洋一、以下スクウェア・エニックス）は、業務用カードバトルゲーム完全新作「超速変形ジャイロゼッター」を2012年夏より稼働開始することを決定いたしました。

「超速変形ジャイロゼッター」は、キッズカードゲーム市場に一大ブームを作り上げた「ドラゴンクエスト モンスターバトルロード」を手掛けたプロジェクトチームが再集結して開発する、全く新しいタイプのカードバトルゲームです。

本作はクルマからロボットに変形するマシンを操り、カードを使用したバトルを行う対戦型のゲームとなっています。テーマである変形はゲーム内だけでなく、クルマを操作するステアリング機構からロボットバトルを操作するレバー機構へゲーム筐体も変形する『世界初の変形筐体』を実現し、圧倒的な臨場感のあるゲーム体験が可能となりました。

登場する車も、オリジナルデザインのほか、国内自動車メーカー6社（別紙参照）より、実在の人気自動車が数多く登場、もちろんそれらがロボットへと変形し、熱いバトルを繰り広げます。

また、本作はマンガ、アニメ、家庭用ゲーム、玩具（ホビー）などのメディアミックス展開を行うことを決定しており、新作ながらも「ドラゴンクエスト モンスターバトルロード」以上のムーブメントを起こすことを目指します。ぜひ本作にご期待ください。

『超速変形ジャイロゼッター』ティザーサイト

<http://gyrosetter.com>

## ■国内自動車メーカー6社による実在の自動車が続々が参戦！

実在する国産車が多数ゲームに登場。その特徴を引き継いで、変形するロボットたちがどのような姿になるのかは公式ティザーサイトにて随時公開していきます！

《参加自動車メーカー一覧》 ※敬称略、表記はアルファベット順

マツダ株式会社 (MAZDA)

三菱自動車工業株式会社 (MITSUBISHI)

株式会社 光岡自動車 (MITSUOKA)

日産自動車株式会社 (NISSAN)

富士重工業株式会社 (SUBARU)

トヨタ自動車株式会社 (TOYOTA)

## ■超強力なメディアミックス展開

マンガ …12月3日創刊予定の『最強ジャンプ (集英社刊 毎月4日発売)』にて連載開始！

アニメ …2012年、TVアニメ放送予定。

制作は多くのヒット作を手がける株式会社 A-1 Pictures が担当！

代表作：「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」「WORKING'!!!」

「青の祓魔師」「おおきく振りかぶって」「アイドルマスター」等

ゲーム …ニンテンドー3DS™版の開発を決定！

ホビー …玩具や、カードサプライ、ガジェットなどゲーム、アニメと連動して展開！

上記すべてをゲームの展開などと連動し、盛り上げていくことにより、一大ムーブメントを起こします！

※各コンテンツ、商品の内容、発売時期などの詳細は、決定し次第、順次発表いたします。

## ■ジャンプフェスタ 出展概要

本作は2011年12月17日、18日に幕張メッセにて開催される『ジャンプフェスタ 2012』（主催：集英社）への初出展を決定いたしました。

スクウェア・エニックスブース オープンメガシアターにて初公開となるゲームのトレーラーと、A-1 Pictures 制作のアニメーションPVが上映されるほか、特設コーナーでは主人公や仲間たちの操るロボットの巨大立像の展示や玩具などの試作展示、そして世界初の変形筐体のお披露目などを行います。『ジャンプフェスタ 2012』の開催概要や、スクウェア・エニックスの出展情報は[こちら](http://www.square-enix.co.jp/jf12/) (http://www.square-enix.co.jp/jf12/) をご覧ください。

## ■代表スタッフ紹介

スクウェア・エニックスの看板タイトルであるドラゴンクエストシリーズを手掛けたプロデューサー他、各業界の超実力派スタッフが結集！

プロデューサー …市村龍太郎（スクウェア・エニックス）

代表作：「ドラゴンクエスト VIII 空と海と大地と呪われし姫君」

「ドラゴンクエスト IX 星空の守り人」

「ドラゴンクエスト モンスターバトルロード」等

※「ドラゴンクエスト IX」はシリーズ過去最高出荷本数である全世界 540 万本を達成

※「ドラゴンクエスト モンスターバトルロード」シリーズは、カード累計出荷枚が

2 億 4,700 万枚を突破（2010 年 8 月末稼働終了時現在）

音楽 …佐藤直紀

代表作：「ALWAYS 三丁目の夕日」「龍馬伝」「プリキュアシリーズ」等

メカデザイナー …石垣純哉／河森正治／海老川兼武／鷲尾直広／常木志伸／

片貝文洋／ヒラタリョウ 他多数

「マクロスシリーズ」「ガンダムシリーズ」等で活躍する著名デザイナーを

多数起用！



## <商品概要>

タイトル	: 超速変形ジャイロゼッター
対応機種	: 業務用カードゲーム機
ジャンル	: カードバトルゲーム
稼働開始時期	: 2012年夏 稼働予定
プレイ人数	: 1~2人 (2台接続時は4人)
プレイ価格	: 1プレイ 100円 (税込) 予定 (100円につきマシンカード一枚提供、カードのみの購入も可能)
権利表記	©2012 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved.
公式サイト	<a href="http://gyrozetter.com">http://gyrozetter.com</a> (本日よりティザーサイト公開)



## 【制作スタッフ】

制作	: 株式会社スクウェア・エニックス
取扱会社	: 株式会社タイトー
プロデューサー	: 市村龍太郎 (スクウェア・エニックス)
音楽	: 佐藤直紀
メカデザイナー	: 石垣純哉 / 河森正治 / 海老川兼武 / 鷲尾直広 / 常木志伸 / 片貝文洋 / ヒラタリョウ 他
キャラクターデザイン	: カイエダヒロシ
企画・プログラム	: 株式会社ロケットスタジオ
グラフィック・カードデザイン	: 界グラフィックス

本製品には株式会社カラーコード ラボラトリーズのスマートアイコン™ が使われています。

URL: <http://www.colorcodelab.com>

世界初の変形ゲーム筐体！  
ドライブモードからロボットモードへ



※ゲーム画面、カード画像は現在開発中のものです。

※ゲーム筐体写真は試作段階のものです。内容や仕様・デザインなどは実際の製品とは異なる場合があります。

<ご参考>

## 株式会社スクウェア・エニックスについて

株式会社スクウェア・エニックスは、エンタテインメント分野において、創造的かつ革新的なコンテンツ／サービスのヒット作品を生み続けるリーディングカンパニーです。当社グループの自社IPの代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ（パッケージゲーム累計出荷本数5,900万本以上）、「ファイナルファンタジー」シリーズ（同1億本以上）、「トゥームレイダー」シリーズ（同3,500万本以上）、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。

(<http://www.square-enix.com/jp/>)

※SQUARE ENIXおよびSQUARE ENIXロゴ、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、トゥームレイダー／TOMB RAIDER、スペースインベーダー／SPACE INVADERS、超速変形ジャイロゼッター／GYROZETTER、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。